

3/17毎日

# 変異株 監視強化

## 検査割合引き上げ

%) を現状より引き上げる方針を示した。変異株は感染力が増しているとみられ、監視体制を強化する。

変異株は昨年12月に英國

新型コロナウイルス変異  
株の感染の広がりを把握す  
るために自治体が実施する  
変異株スクリーニング (ふ  
るい分け) 検査について、  
田村憲久厚生労働相は16日  
の記者会見で、検査割合の  
田安(陽性者全体の5~10

で確認された。国立感染症  
研究所は変異株だけをもる  
い分けるPCR検査の試薬  
を全国の地方衛生研究所へ  
送付。厚労省は2月、陽性と  
なった検体の5~10%を目  
安に変異株か否か調べ、  
確認された自治体では抽出  
割合を引き上げるよう求め

た。全都道府県でこの枠組  
みに沿った検査を実施する  
ための態勢を整えている。  
これまで検査を手がけて  
きた全国の地方衛生研究所  
に加え、民間検査機関に対  
しても協力を求め、検査割  
合の目標を今後50%程度に  
する案も検討している。現  
在は全検体の6割以上でス  
クリーニング検査を実施す  
る自治体がある一方、1割  
程度の自治体もあり対応に  
ばらつきがある。【金泰蓮】